

YOGEN



# ホワイトペーパー

Version 1.0

ミームから価値への究極の進化



# 目次

- 01 まとめ
- 02 導入
- 03 市場分析
- 04 YOGENソリューション
- 05 トークンエコノミクス
- 06 ルートマップ
- 07 結論
- 08 免責事項



# まとめ

MEMEコインは、インターネット上のマイナーな文化現象から、時価総額数百億ドル、世界中に数千万人のユーザーを抱える巨大な暗号資産クラスへと進化しました。純粋な文化的コンセンサスとコミュニティの力に牽引され、驚異的な爆発的な成長と普及の可能性を示しました。しかし、この熱狂的な繁栄の裏には、MEMEエコシステム全体が、早急に対処する必要がある4つの構造的な問題点があります。それは、現実世界での応用シナリオの欠如、効果的なコミュニティガバナンスツールの欠如、統一されたコミュニティアイデンティティの欠如、そして情報の非対称性による信頼の欠如です。これらの問題が相まって、ほとんどのMEMEコインの寿命は短く、投機的な特性が本来の価値をはるかに上回り、長期的な発展の可能性を著しく制限しています。

これらの課題に対処するために、YOKENが設立されました。

このビジョンを実現するために、YOKENプラットフォームは5つの中核となる柱を構築しました。

**ローンチレイヤー：**MEMEローンチプラットフォーム。従来の障壁のないローンチプラットフォームとは異なり、YOKENのローンチプラットフォームは承認システムを採用しており、MEMEローンチの高い成功率を保証します。承認プロセスを通過したコミュニティまたは組織のみが、YOKEN上でMEMEをローンチする資格を得られます。さらに、YOKENプラットフォーム上でローンチされたMEMEは、自動的にプラットフォーム上での完全な使用権を取得します。

**バリューレイヤー：**予測市場。分散型予測プラットフォームを提供することで、MEMEコインの高頻度かつ実世界での消費とユースケースを創出し、単なる投機的な資産から脱却させます。

**ガバナンスレイヤー：**分散型ガバナンススイート（DAOスイート）。標準化されたオンチェーンガバナンスツールを提供することで、あらゆるMEMEコミュニティが透明性と効率性に優れたコミュニティの自己統治を容易に実現し、コミュニティのコンセンサスを開発の推進力へと転換します。

**アイデンティティレイヤー：**NFTブラインドボックス&マーケットプレイス

YOKENは、MEMEコミュニティ向けに包括的なNFT発行、ブラインドボックス、そして取引システムを構築し、コミュニティ



のアイデンティティ、文化的ナラティブ、そして長期的な価値蓄積の担い手として機能しています。NFTブラインドボックスの仕組みを通して、コミュニティはアイデンティティ関連のNFTをより参加型かつランダムな方法で発行ことができ、ユーザーの探索・収集欲求を刺激し、早期参加を促進します。

二次NFT取引市場において、これらのアイデンティティNFTは視覚的なシンボルであるだけでなく、コミュニティのメンバーシップ、ガバナンス権、活動による利益、そして感情的価値を包括的に担うものでもあります。

NFTはYOKENエコシステムにおいて重要な役割を果たし、MEME、ガバナンス、そしてコミュニティ文化を繋ぎ、アイデンティティを静的なラベルから、取引可能で価格設定され、共創可能なデジタル資産へと進化させます。

**トラストレイヤー：**MEME HUB情報集約ゾーン私たちは、MEME分野における「CoinMarketCap」の構築に尽力しています。プロジェクト情報の集約と検証、信頼基準の確立、そしてユーザーがノイズをフィルタリングし、価値を発見できるよう支援します。

YOKENは単なるツールプラットフォームではなく、全く新しいエコシステムビジョンです。MEMEコインに真の実用性と分散型ガバナンスを組み込むことで、この1兆ドル規模の市場の無限の可能性を解き放つことができると信じています。「ミーム」から「価値」へのこの大きな変革を共に目撃し、共に歩んでいきましょう。



# 導入

## YOGENのビジョン：ミームから価値へ

デジタル世界の中心で、コミュニティ主導の全く新しい資産クラスがかつてないスピードで台頭しています。それがMEMEコインです。インターネット上の集合的なユーモアから生まれ、ソーシャルメディアのバイラルな広がりによって生まれたMEMEコインの本質は、コードや複雑なアルゴリズムではなく、純粋な人間の文化的コンセンサスです。ジョーク、イメージ、シンボルは、わずか数日で世界中に情熱的なコミュニティを作り上げることができます。この生々しく混沌とした力には、無限の可能性が秘められています。

しかし、可能性は価値とイコールではありません。第一世代の暗号通貨（ビットコインなど）がアルゴリズムによる「機械によるコンセンサス」によって価値を確立し、第二世代の暗号通貨（イーサリアムなど）がスマートコントラクトによる「コードによるコンセンサス」によって価値を確立したとすれば、次の進化の段階は必然的にMEMEコインに代表される「文化的コンセンサス」に属すると私たちは考えています。しかし、この価値は、導き、構築し、強化される必要があります。

YOGENのビジョンは、この偉大な進化の触媒であり、インフラとなることです。私たちは、活気に満ちたコミュニティに最も必要なツール、すなわち現実世界のアプリケーション、公正なガバナンスメカニズム、統一されたアイデンティティシンボル、そして透明性の高い情報チャンネルを提供することで、「純粋なミーム」と「機能的な実体」の間の溝を埋めることができると確信しています。

「ミームから価値へ」は、私たちのスローガンであるだけでなく、YOGENプラットフォーム構築における唯一の原則であり、究極の目標でもあります。なぜYOGENを構築したのか？なぜMEME分野に

参入することを選んだのか？それは、この分野がもたらす計り知れない可能性と深刻な課題を認識しているからです。

その可能性とは？MEMEコインは、「反VC」かつ「反エリート主義」のスタンスを掲げ、暗号資産の世界で最も根源的な魅力、すなわち公平性、オープン性、そしてコミュニティのオーナーシップを体現しています。MEMEコインは、従来の暗号資産プロジェクトが夢見のようなユーザーの結束力と感情的な共鳴を備えており、コールドスタートから短期間で大規模なコミュニティネットワークを構築することを可能にします。これは暗号資産の世界で最も貴重なリソースの一つです。

課題は、この急速かつ規制のない成長モデルが本質的に多くの欠陥をもたらす点にあります。投機バブル、プロジェクトチームの崩壊、コミュニティ内の内紛、そして透明性の欠如がMEMEコインを悩ませ、短期間の熱狂の後、99%が急落しました。コミュニティの膨大なエネルギーは、この混沌とした投機に浪費され、持続可能な価値へと転換されることはありませんでした。

YOGENはまさにこの根本的な矛盾に対処するために設立されました。私たちはMEMEの文化的・エンターテインメント的な特性を否定しているわけではありません。むしろ、成熟した信頼性の高いインフラを統合することで、MEMEの核となる魅力、つまり楽しさとコミュニティ主導の性質を完全に維持しつつ、価値獲得、コミュニティガバナンス、そして長期的な発展における欠点を克服したいと考えています。私たちはMEMEを創造するのではなく、MEMEに奉仕し、MEMEに力を与える存在なのです。



# 市場分析

## MEMEエコシステム：機会と課題の融合

### 否定できない力：MEMEの市場規模とコンセンサス価値

#### 数千億ドル規模の市場規模

CoinGeckoのデータによると、2025年第2四半期時点のMEMEコインの時価総額は、独立したカテゴリーとして1,000億ドルを超え、ピーク時には暗号通貨全体の時価総額の3%以上を占めました。これは、MEMEコインが単なるマイナー資産ではなく、暗号資産経済の重要な構成要素であることを示しています。

#### 主要プロジェクトの「ブルーチップ」としての地位

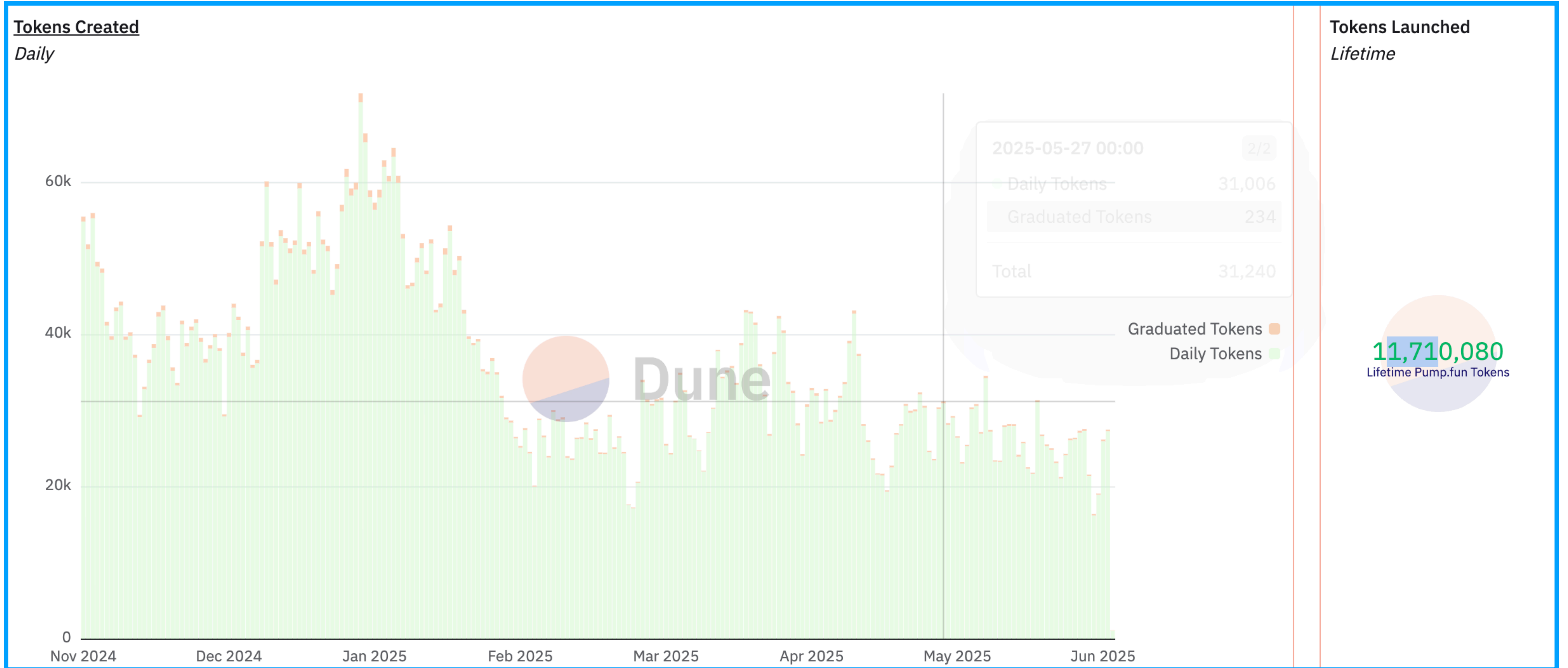
いくつかの主要なMEMEプロジェクトは、強いブランド影響力とコミュニティロイヤルティを備えた「文化的ブルーチップ」へと進化しました。DogeとSHIBは長年にわたり100億ドルを超える安定した時価総額を維持しており、PEPE、Dogwifhat WIFなどの新興プロジェクトも、2024年から2025年の市場サイクルにおいて数十億ドルの時価総額に達しました。

#### 主流資産としての認知

世界の時価総額上位100の暗号通貨の中で、MEMEコインは常に9位を占めており、取引量も世界の取引所で上位にランクされています。これは、主流市場と投資家が、主要なMEMEコインを他の主流パブリックチェーンやDeFiプロジェクトと同等の重要性を持つ投資対象として認識していることを示しています。

### TOP100MEME币

#	名称	価格	1小时%	24小时%	7天%	市值	交易量 (24小时)	流通供給量	过去7天
9	狗狗币 DOGE <a href="#">购买</a>	¥1.14	▲0.54%	▼1.27%	▼2.76%	¥172,361,663,641	¥4,783,157,870 4.18B	149.92B DOGE	
19	柴犬币 SHIB <a href="#">购买</a>	¥0.00008177	▲0.63%	▲1.17%	▼1.92%	¥48,188,550,790	¥696,918,524 8.56T	589.24T SHIB	
29	Pepe PEPE <a href="#">购买</a>	¥0.00006766	▲1.08%	▼0.46%	▼5.66%	¥28,467,426,865	¥3,325,492,188 49.54T	420.68T PEPE	
45	OFFICIAL TRUMP TRUMP <a href="#">购买</a>	¥61.62	▲0.41%	▼1.06%	▼6.87%	¥12,324,094,317	¥1,329,643,091 21.65M	199.99M TRUMP	
62	Bonk BONK <a href="#">购买</a>	¥0.0001006	▲1.88%	▲0.40%	▲0.21%	¥8,087,798,432	¥868,038,642 8.72T	80.32T BONK	
63	SPX6900 SPX <a href="#">购买</a>	¥8.42	▲5.31%	▲0.40%	▼11.94%	¥7,843,131,778	¥368,456,074 45.06M	930.99M SPX	
64	Fartcoin FARTCOIN <a href="#">购买</a>	¥7.57	▲1.62%	▼4.71%	▼3.05%	¥7,577,837,552	¥1,263,731,498 168.31M	999.99M FARTCOIN	
67	Pudgy Penguins PENGU <a href="#">购买</a>	¥0.1122	▲1.76%	▲10.45%	▲59.04%	¥7,055,927,924	¥3,909,094,575 35.25B	62.86B PENGU	
80	dogwifhat WIF <a href="#">购买</a>	¥5.76	▲2.04%	▼2.48%	▼6.44%	¥5,761,309,437	¥1,668,432,406 293.55M	998.84M WIF	
85	FLOKI FLOKI <a href="#">购买</a>	¥0.0005249	▲1.94%	▲1.55%	▼0.30%	¥5,052,618,205	¥319,343,068 615.89B	9.62T FLOKI	



pump.funがトークンデータをリリース (25.07.02)

### 繁栄の裏側：過剰発行、短命、そして価値の真空状態

#### 驚異的な過剰発行率

データによると、2025年7月時点で、Solanaチェーンだけでも、Pump.funなどのプラットフォームを通じて毎日発行される新規MEMEトークンの数は2万枚を超え、総トークン供給量は1,000万枚を超えました。この「過剰発行」現象はユーザーの関心を著しくそらし、ほとんどのMEMEプロジェクトは当初から失敗に終わりました。

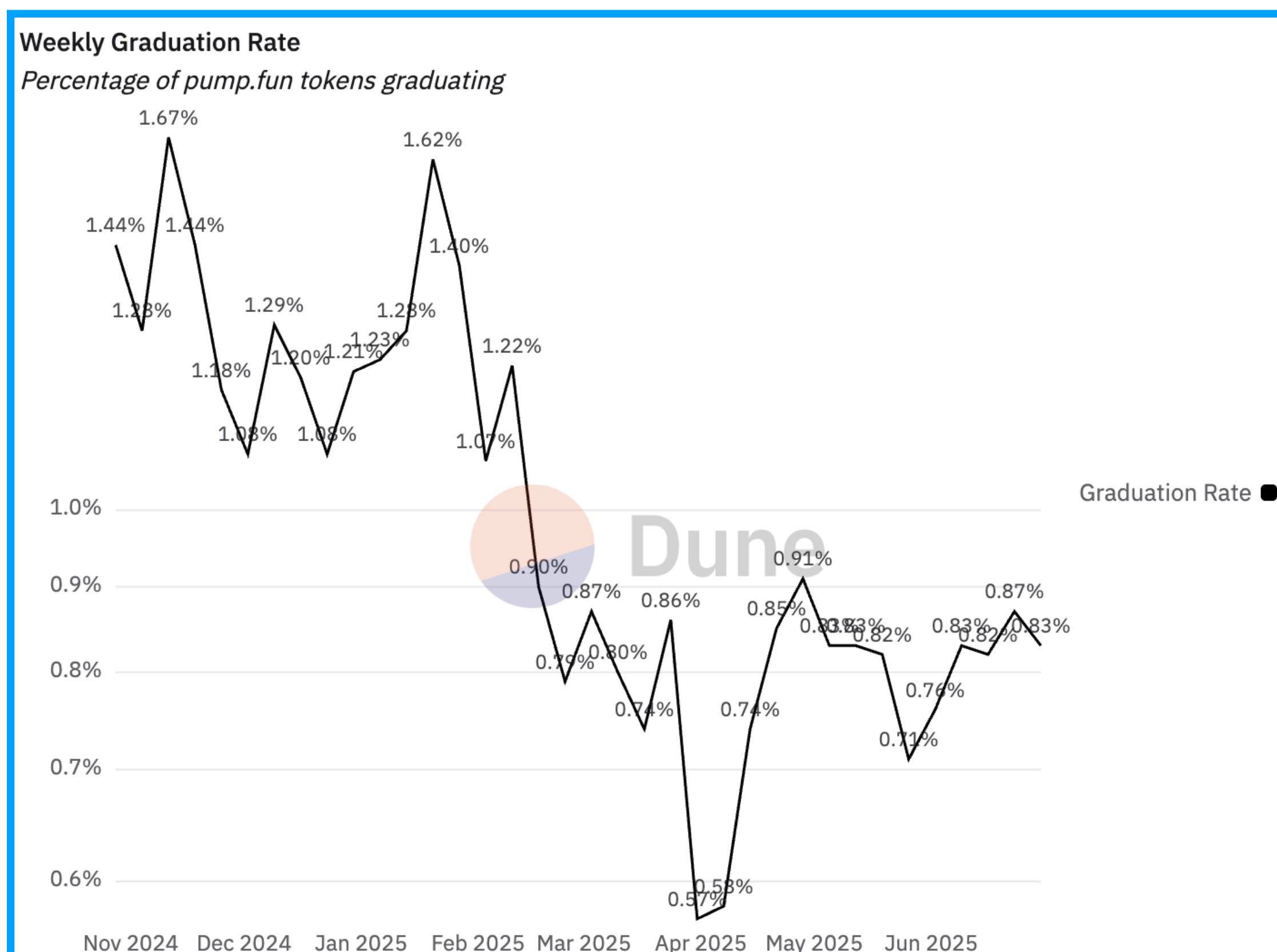
#### 極めて低い「卒業率」

Pump.funは毎日2万枚以上のトークンを発行していますが、卒業率はわずか1%です。これは、これらの新規トークンの大部分がユーザーの実際の参加なしに発行プロセスを経るだけであり、実質的に「ローンチ時の価値ゼロ」という結果になっていることを意味します。データによると、97%以上のトークンが発行後1週間以内に流動性の枯渇、コミュニティの解散、そして大幅な価格下落を経験しました

#### ミニケーススタディ

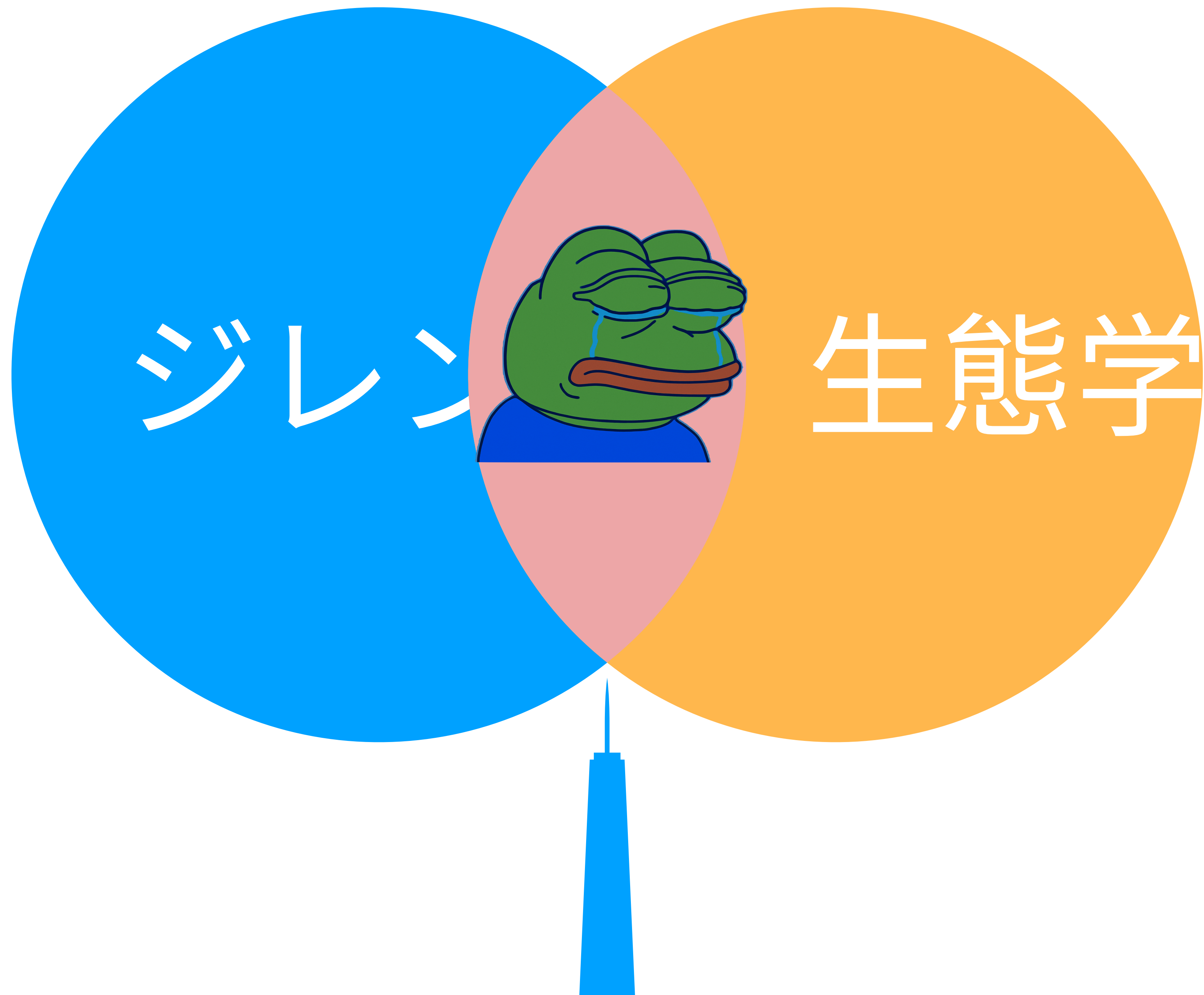
トランプトークンを例に挙げましょう。2025年1月18日、トランプ米大統領が自身のTwitterアカウントで発表し、その日、ユーザーやKOL（キング・オブ・リクルーター）によって大々的に宣伝されました。翌日にはBinanceとOKXに上場され、最高値は83ドルに達しました。しかし、当初の熱狂が冷めると価格は急落し、現在は8.6ドルまで下落しています。これは最高値から90%近く下落したことになります。

#### パンプファントークン卒業率



#### トランプ価格ローソク足チャート

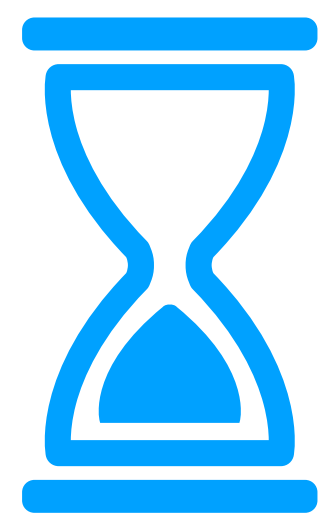




### 混沌の中で秩序を見出す：MEMEエコシステムの構造的ジレンマ

MEME (Medium-Oil-Made) セクターは、独特かつ矛盾した二面性を有しています。一方では、数十億ドル規模の時価総額を誇る文化的象徴であり、他方では、新たに創出される数万ものデジタル資産が瞬く間に消え去っていくという状況です。

この際立った対照は偶然ではなく、MEMEエコシステムに根ざした4つの構造的なジレンマに起因しています。



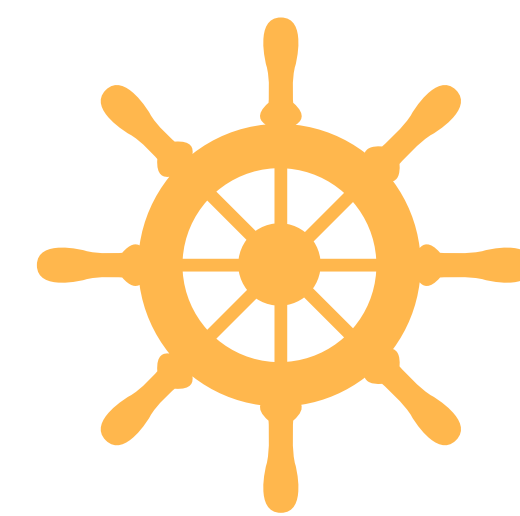
#### 価値の真空

その価値を裏付ける実際の応用シナリオの欠如



#### 曖昧なアイデンティティ

団結力を形成するための統一されたコミュニティアイデンティティの欠如



#### 混沌を統治する

合意形成のための効果的なコミュニティガバナンスツールの欠如



#### 信頼の欠如

信頼を築くための透明性の高い情報チャネルの欠如



# YOGENソリューション

## ローンチレイヤー

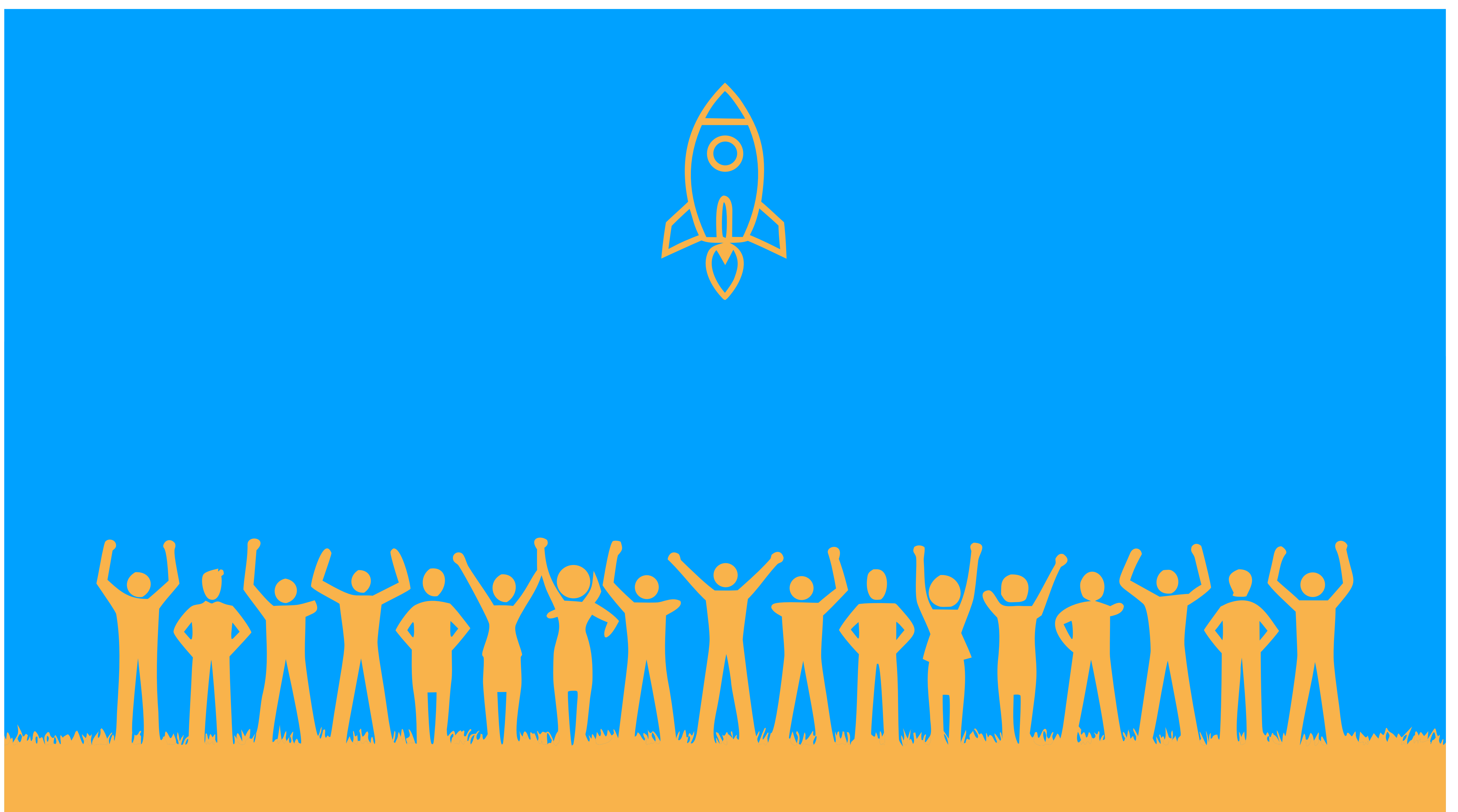
Memeローンチレイヤー コミュニティ主導のローンチ: MEMEに情熱を注ぐコミュニティメンバーは誰でも、プロジェクト名、コンセプト、予備的な経済モデルなどを定義したMEMEプロジェクト提案を提出できます。提出後、提案は公開レビューされ、プラットフォーム内でフィードバックが求められます。

ガバナンス投票レビュー: コミュニティトークン保有者は、保有比率に基づいて投票に参加し、プロジェクト提案の承認または却下を決定します。承認のしきい値はプラットフォームによって設定できます(例: 賛成票総数の20%)。

ローンチパッドローンチ: 承認されたMEMEプロジェクトは自動的にローンチパッドに登録され、複数の募集ラウンド(例: シードラウンド、プライベートセール、パブリックセール)が開始され、さまざまな支払い方法(BNB、YOGEN、その他のステーブルコイン)がサポートされます。

発行と分配: 募集期間終了後、プラットフォームは募集比率に応じてMEMEトークンを自動的に分配します。残りのトークンは、プロジェクトで事前に設定された配分に従って、コミュニティエコシステムファンドまたはチームに割り当てられます。

流動性アクセス: プロジェクトの立ち上げ後、プラットフォームはプロジェクトがサブスクリプション資金の一部と同等量のMEMEトークンをワンクリックでDEXに注入し、プロジェクトの主な取引ペアを形成し、事前に決められた比率に従ってロックまたはリリースできるように支援します。

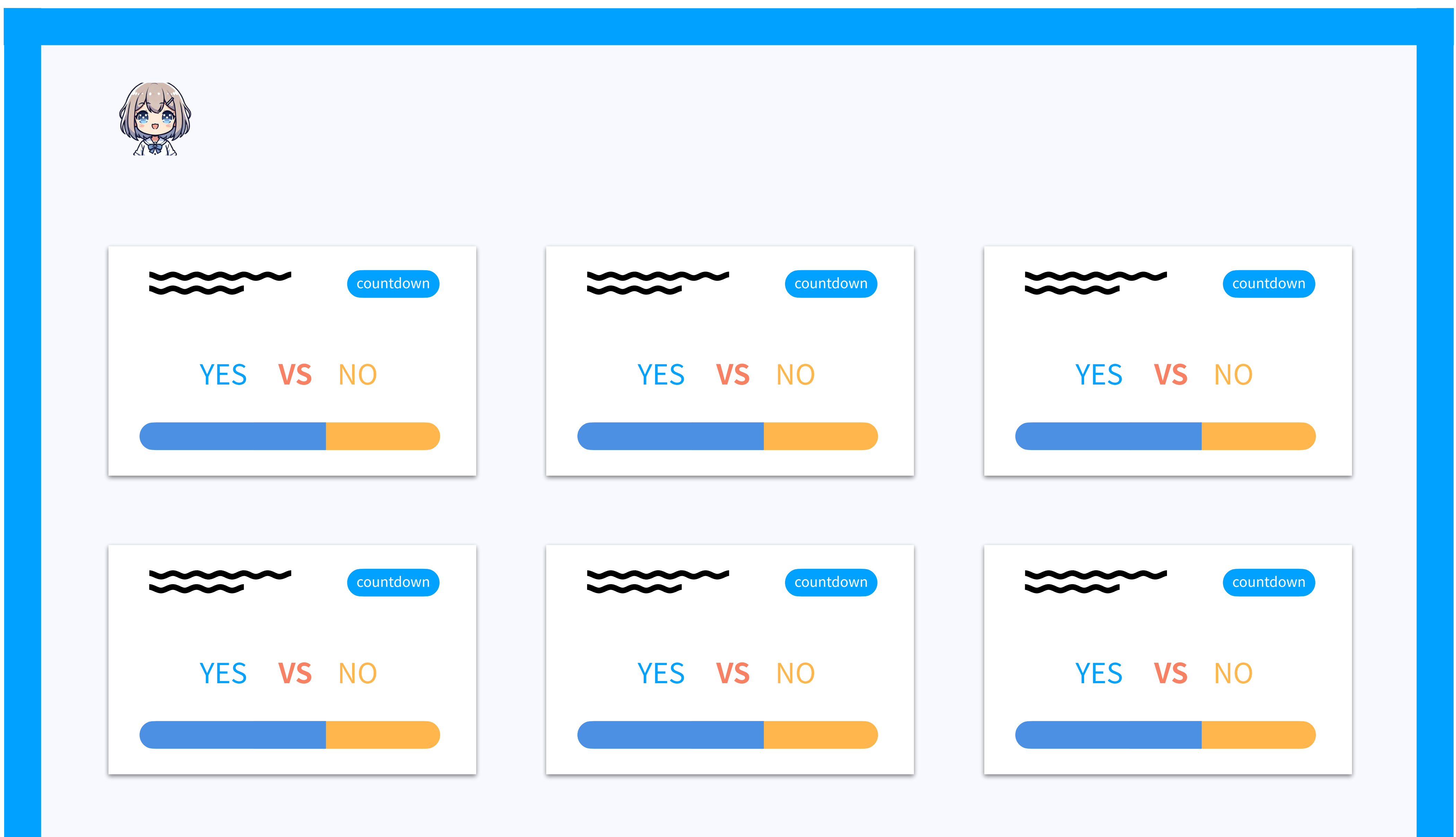




## バリューレイヤー：予測市場の課題への対応：「価値の真空」問題の解決

ほとんどのMEMEコインの唯一の目的は取引です。楽しく魅力的な予測市場を導入することで、取引の枠を超えた、MEMEコインにとって初めて持続可能な本質的ユーティリティを実現します。

メカニズム設計：予測の作成と参加方法。YOGENの予測市場では、協力するMEMEコミュニティが様々な公開イベントに関する予測プールを作成できます。ユーザーはコミュニティのMEMEトークンをチップとして使用し、イベントの将来の結果を予測できます（例：「今夜の試合はチームAが勝つか？」）。イベントの結果が発表されると、正しく予測したユーザーは予測プール内のすべてのトークンを比例配分します。このプロセス全体はスマートコントラクトによって自動的に実行されるため、公平性、透明性、そしてトラストレス性が確保されます。プラットフォームは、データ統計と実行サポートを提供することで、後続のエコシステムインセンティブ、セカンダリーローンチ、トークン買い戻しなどの重要な提案に関するガバナンス投票を継続的に開始できます。





**ガバナンスレイヤー：分散型ガバナンスの問題点への対応** ガバナンススイート：「ガバナンスの混乱」という問題を解決します。

プラグアンドプレイで利用可能な標準化されたDAOツールセットを提供することで、あらゆるMEMEコミュニティが真のオンチェーンガバナンスを容易かつコスト効率よく実現できるようにします。

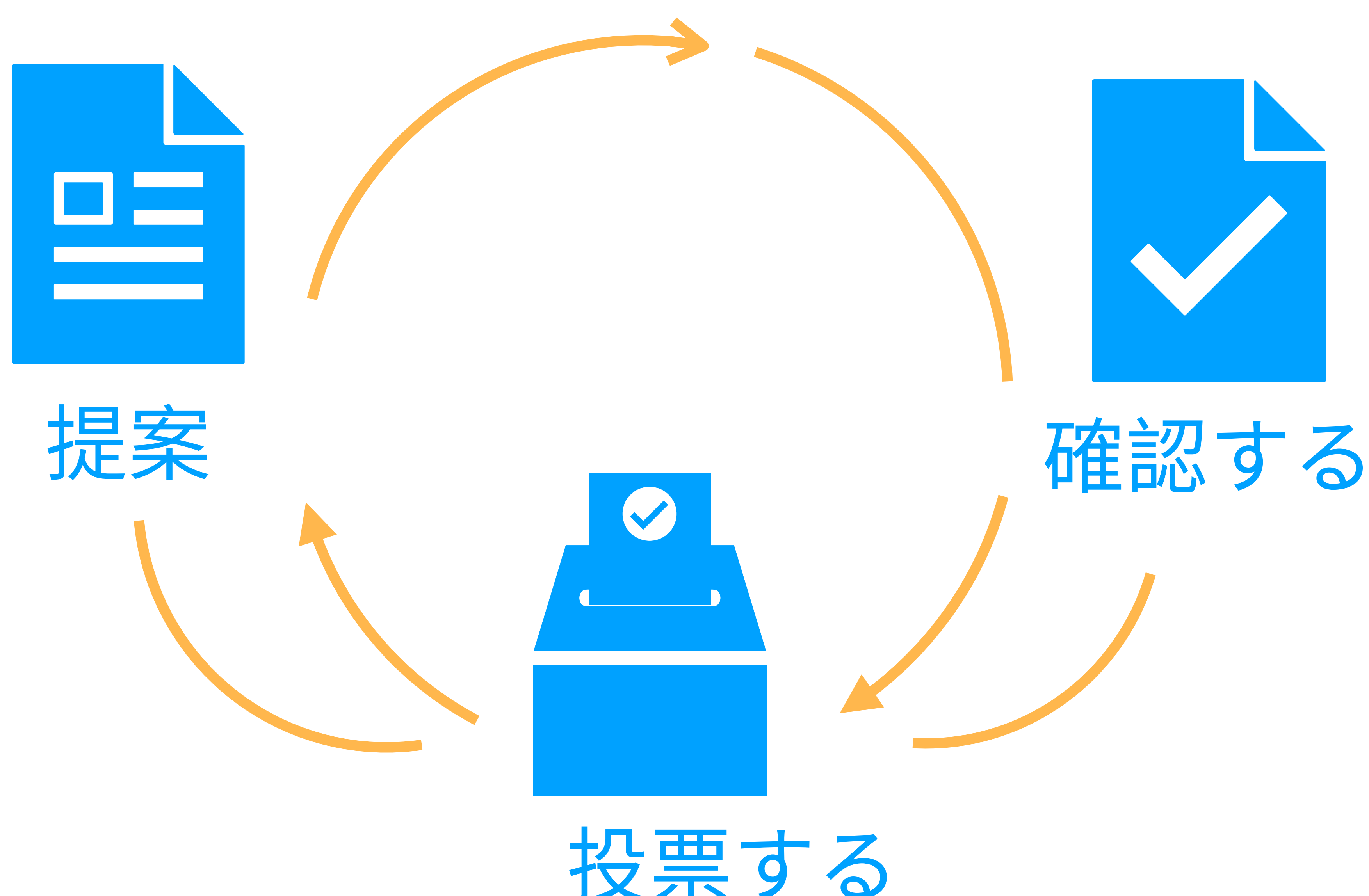
コアモジュール：提案、投票、オンチェーン実行 ガバナンススイートは、以下の3つのコアモジュールで構成されています。

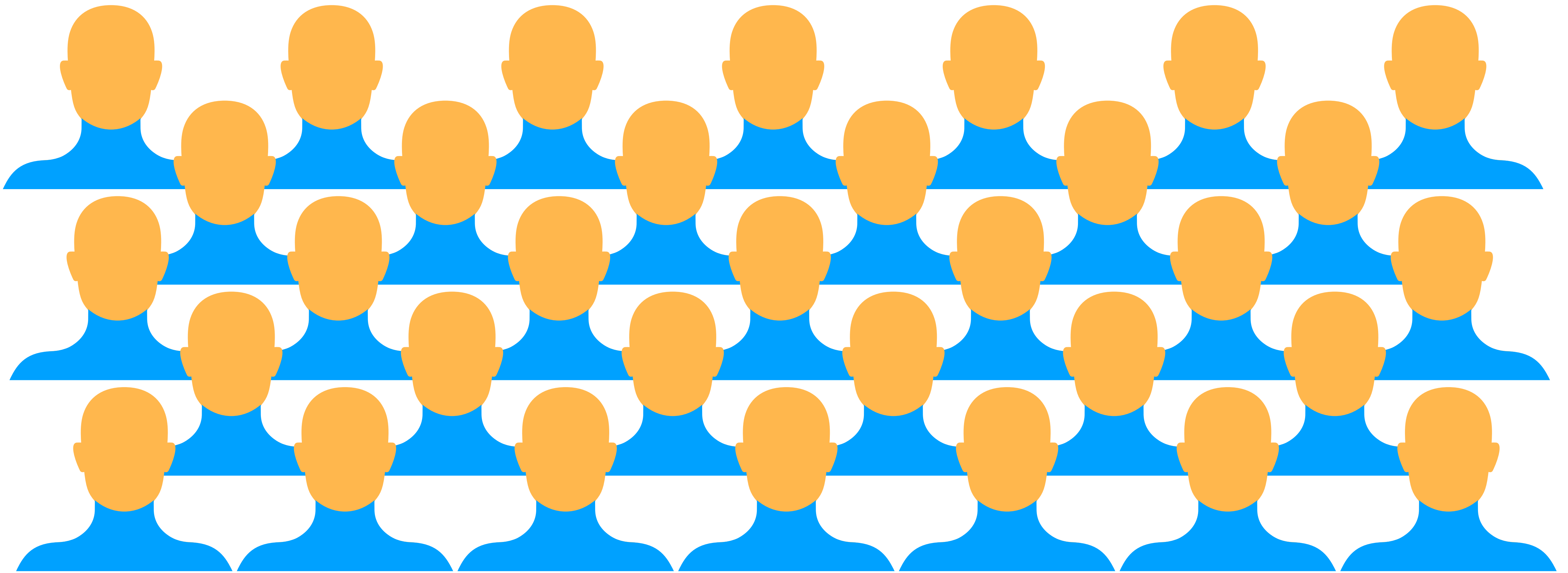
提案システム：コミュニティメンバー（通常は一定量のトークンを保有）が、「取引税の調整」、「マーケティングの実施」、「開発者への資金提供」など、コミュニティ開発に関する様々な提案を開始できるようにします。

投票システム：すべてのトークン保有者は、保有量に基づいて提案に投票できます。このプロセスは完全にオンチェーンで、オープンかつ透明です。

実行システム：投票を通過した提案のうち、資金の使用や契約パラメータの変更を含むものは、コミュニティのマルチシグネチャウォレットまたはタイムロック契約によって自動的に実行されるため、中央集権的なリスクを回避できます。

高度な機能：加重投票、タイムロック、Vault管理 様々なコミュニティのニーズに応えるため、以下の高度な機能も提供しています。加重投票：標準的な「1コイン1票」に加え、NFTの保有期間とステーキング期間に基づいた、より複雑な加重投票モデルもサポートしています。タイムロック：承認されたすべての提案は、実装前にパブリックコメント期間を設け、コミュニティメンバーが反応とレビューを行う時間を確保します。





### アイデンティティレイヤー：コミュニティアイデンティティの課題解決

NFTブラインドボックス：「アイデンティティの曖昧さ」問題の解決 アイデンティティレイヤー：NFTブラインドボックスマーケットと取引マーケット

私たちは、強力なコミュニティは明確で統一されたアイデンティティから始まると考えています。

Web3の世界では、PFPは単なるアバターではなく、メンバーのアイデンティティ、文化的帰属意識、そしてコミュニティアイデンティティを凝縮した体現です。

YOKENは、MEMEコミュニティに標準化されたNFTブラインドボックスの発行および取引機能を提供し、コミュニティが独自のMEMEコインを使用して、コミュニティに属するアイデンティティ関連のNFTを発行できるようにします。

コミュニティブラインドボックスの発行：独自のMEMEコインで独自のアイデンティティシステムを構築

YOKENに接続するすべてのMEMEコミュニティは、独自の文化や物語に基づいて、限定NFTブラインドボックスまたはブラインドボックスフラグメントを発行できます。

コミュニティメンバーはMEMEコインを消費することでブラインドボックスの取得に参加し、トークンの価値をアイデンティティ資産や文化的シンボルに直接変換します。

このメカニズムにより、MEMEコインは単なる取引対象から、コミュニティへの参加、アイデンティティの表現、そして文化への参加のためのパスポートへと変貌を遂げます。

NFTマーケットプレイス：アイデンティティの真の流動性を実現

コミュニティが発行するすべてのNFTブラインドボックスとその派生資産は、YOKENに組み込まれたNFTマーケットプレイスで自由に流通できます。NFTの価値はプラットフォームによってではなく、コミュニティの合意、文化的アイデンティティ、そして市場取引によって定義されます。こうして、アイデンティティは保有可能、取引可能、そして価格設定可能という属性を獲得するのです。保有者からコミュニティメンバーへ

NFTブラインドボックスのメカニズムを通じて、コミュニティメンバーは単なる匿名のウォレットアドレスではなく、明確なアイデンティティ、共通のシンボル、そして長期的な参加へのコミットメントを持つ「コミュニティメンバー」へと進化します。



## 信頼レイヤー：MEME HUB情報集約ゾーンが課題を解決：信頼性の欠如問題を解決

情報量が多く検証が難しいMEME市場において、中立的で権威があり、包括的な情報源は不可欠です。YOGEN HUBは、この分野において最も信頼できる「ビーコン」となることを目指しています。私たちは判断を下すのではなく、情報を提供するだけです。

YOGEN HUBは、各MEMEプロジェクトに関する包括的な情報を体系的に集約します。主に以下のモジュールが含まれます。

公式および基本情報：公式かつ権威あるワンストップのエントリーポイントを提供し、偽リンクのリスクを排除します。このモジュールは、MEMEプロジェクトの公式ウェブサイト、公式Twitterアカウント、Telegram、その他のコミュニティリンクを明確に表示し、ホワイトペーパーやトークンエコノミクスなどのコアドキュメントに直接アクセスできるようにします。

オンチェーンおよびセキュリティデータ：最も重要なオンチェーン指標を集約し、完全なデータ透明性を実現します。これには、リアルタイムのオンチェーン価格、流動性プールの規模とロックアップ状況、トークン保有アドレス分析、クジラの活動監視、取引量の変化が含まれます。同時に、コントラクトがオープンソースかどうか、リスクのある機能（プロキシコントラクト、発行スイッチなど）の有無といったコントラクトのセキュリティ情報も統合し、サードパーティの監査レポートへのリンクも提供します。

コミュニティと人気指標：プロジェクトのコミュニティ活動と世界的な影響力を定量化し、紹介します。このモジュールでは、ソーシャルメディアでの議論量、ファンの増加傾向、感情分析、その他の人気指標を追跡します。また、プロジェクトのグローバルコミュニティ分布（例：日本コミュニティ、深センコミュニティ、トルココミュニティ、北米コミュニティなど）を明確に示し、ユーザーがプロジェクトの国際化レベルを把握できるようにします。

エコシステムと実用化：MEMEコインの実際の適用シナリオを追跡し、リスト化します。これは、その本質的価値を測定する上で重要です。例えば、特定のGameFi、SocialFiプロジェクト、NFTマーケットで決済トークンとして受け入れられているかどうか、また、どのプロジェクトと公式に提携しているかなどです。

コミュニティガバナンスダイナミクス：YOGENのガバナンスモジュールに直接リンクし、コミュニティの最新のガバナンス提案、投票プロセス、過去の結果をリアルタイムで表示します。これは、コミュニティの分散化度、意思決定の効率性、メンバーの参加意欲を直感的に反映します。

グローバルイベントカレンダー：このカレンダーは、世界中で開催されるすべての対面ミーティング（Meetup）とオンラインイベント（AMA）の概要と発表を提供します。各イベントには、時間、場所、議題、参加詳細が明確に記載されており、コミュニティ内でのオンラインとオフラインの交流を促進します。

最新情報とお知らせ：このカレンダーは、プロジェクトが公式チャンネルを通じて公開する最新の開発状況をリアルタイムで更新し、コミュニティメンバーがバージョンアップデート、コラボレーションの発表、ロードマップの進捗状況などの重要な情報を見逃さないようにします。

情報



ミーティング



データ



ノード



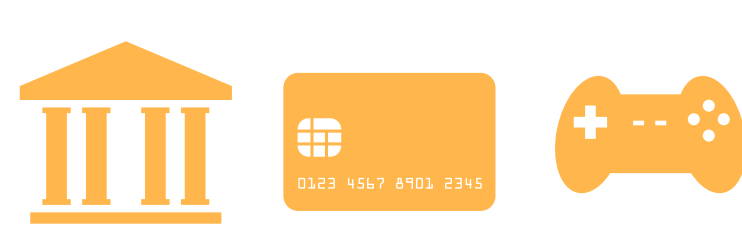
熱い



ガバナンス



応用



ニュース

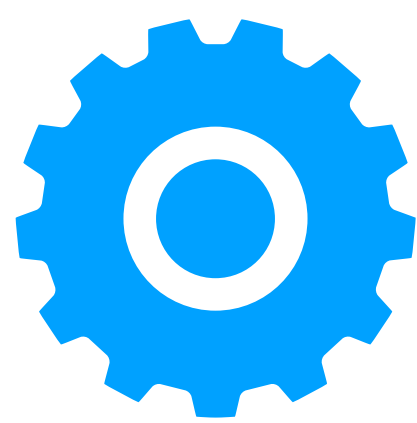




# トークンエコノミクス

YOGENトークンはYOGENエコシステムの中核を成すものです。価値交換の媒体であるだけでなく、プラットフォーム全体の運営を牽引し、関係者全員の利益を調整し、エコシステムの成長による価値を捉える重要なツールでもあります。YOGENの価値がYOGENプラットフォームの成功と密接に、そして確実に結びつくように設計されています。

## YOGENトークンコアは



### ガバナンス

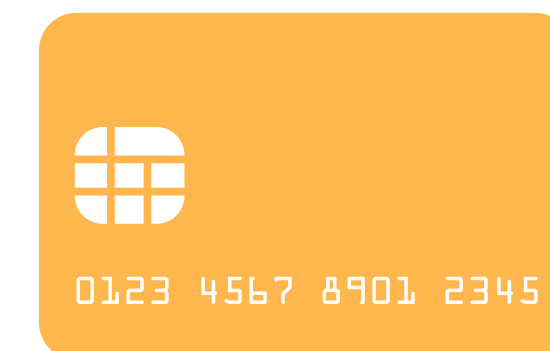
YOGENトークンを保有するユーザーは、YOGENプラットフォームの主要な開発において投票権を有します。これには、プラットフォーム取引手数料の調整、新機能モジュール（新しいバリューレイヤーツールなど）の導入、エコシステム基金（Grant）の配分に関する決定などが含まれますが、これらに限定されません。

これにより、YOGENプラットフォームの開発方向性が、常にコアバリュー貢献者と一致することが保証されます。



### 誓約

長期的なバリュー投資家の皆様には、プラットフォームと共に成長していただくことを奨励しています。ユーザーはYOGENトークンをステークすることで、YOGENプラットフォームのコア収益の一部を受け取ることができます。この収益は、予測市場の手数料、NFT市場の販売などから得られます。これにより、YOGEN保有者には直接的かつ持続可能な受動的な収入がもたらされ、彼らは単なる保有者からプラットフォームの「株主」へと変貌を遂げます。



### 支払い

YOGENはプラットフォームにおける主要な決済通貨です。例えば、NFTブラインドボックス市場では、YOGENはブラインドボックスの開封やNFT市場における取引手段として使用できます。

MEME HUBでは、プロジェクトチームはプレミアム展示枠や公式認証を申請するために、YOGENをステークまたは支払う必要がある場合があります。

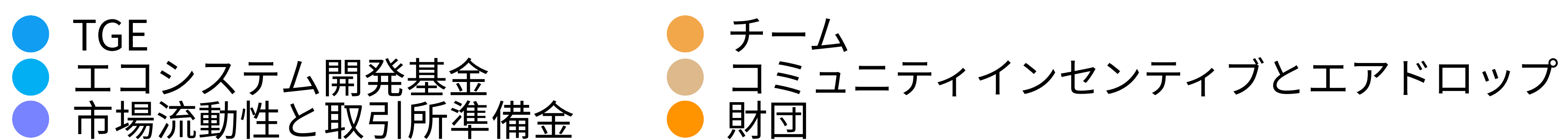
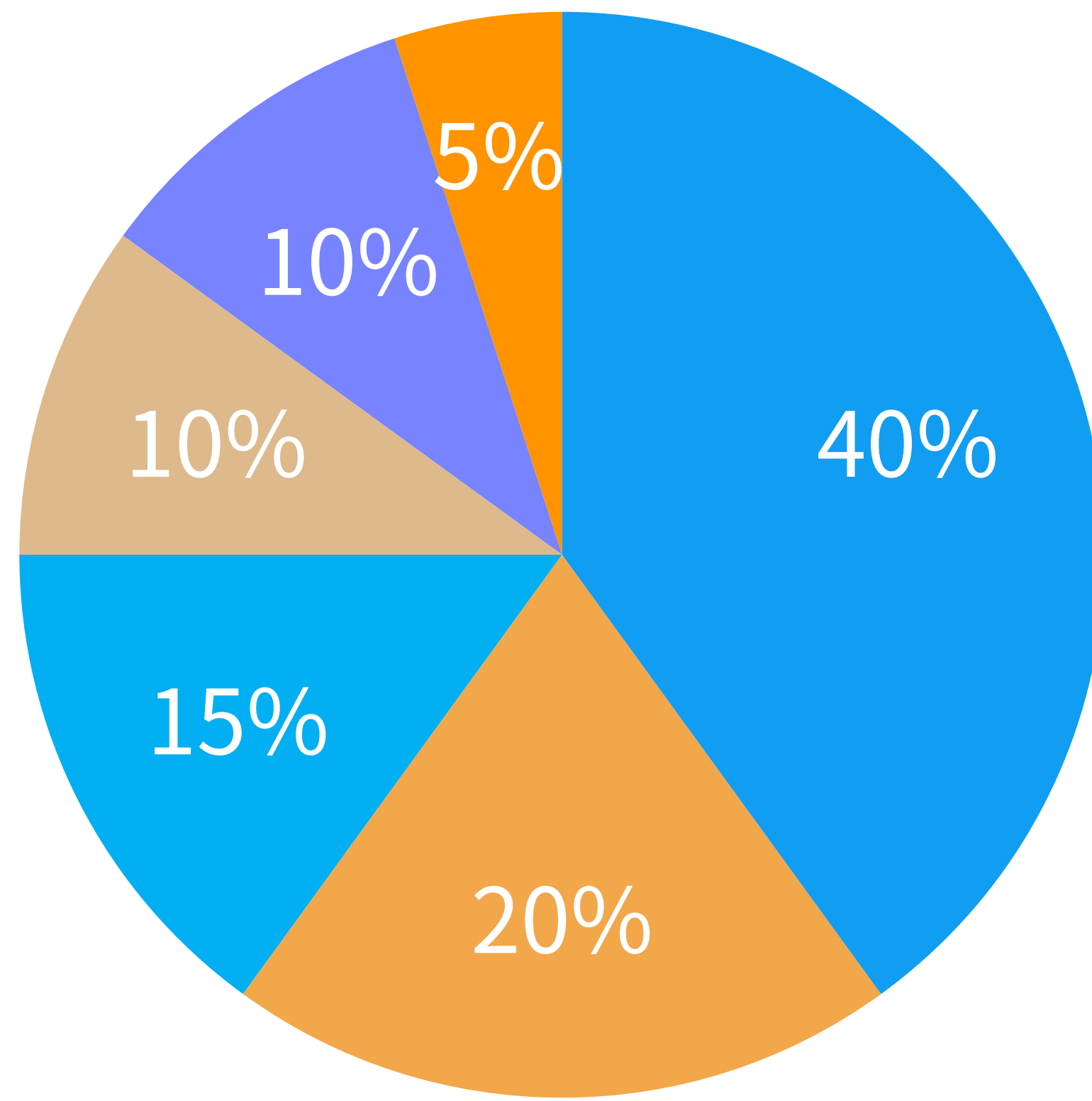
今後の新機能でも、決済手段として\$YOGENの使用を優先する予定です。



### 励起

YOGENトークンは、エコシステム内で有益な行動を誘導し、報酬を与えるインセンティブツールとして機能します。具体的には、以下の通りです。

- \* エコシステム誘導：早期に参加し、YOGENプラットフォームを積極的に利用する質の高いMEMEコミュニティへのエアドロップ報酬。
- \* ユーザーインセンティブ：プラットフォーム内で高いアクティビティレベルを維持するユーザーへのエアドロップまたはイベント報酬。
- \* 流動性インセンティブ：分散型取引所（DEX）において、関連するYOGEN取引ペアに流動性を提供したユーザーには、YOGENトークン報酬が付与されます。



### トークンの割り当てと権利確定スケジュール

プロジェクトの健全な発展には、公正で透明性が高く、長期的な視点に基づいたトークン配布スキームが不可欠です。

総供給量：1,000,000,000 YOGEN

TGE：40%

コア用途：TGEはPre-TGE、TGE、Co-TGEに分割され、公正かつオープンな方法で一般に配布されます。これにより、初期保有者の広範な分配と、プロジェクトの初期開発資金および流動性の確保を実現します。

チーム：20%

コア用途：コアとなる開発、運用、戦略チームのインセンティブを高め、維持することで、プロジェクトの長期的な成功への深いコミットメントを確保します。

権利確定ルール：3ヶ月間ロックされ、その後36ヶ月かけて段階的にリリースされます（3年間の権利確定）。

エコシステム開発基金：15%

主な用途：主要なMEMEプロジェクトへの参加促進、サードパーティ開発者のイノベーションへの資金提供（助成金）、主要パートナーとの戦略的パートナーシップの支援に使用されます。

権利確定ルール：特定のタイムラインに基づき、エコシステムの継続的かつ長期的な発展を支援するために使用されます。

コミュニティインセンティブとエアドロップ：10%

主な目的：プロジェクトのコールドスタートとコミュニティ開発。これには、初期ユーザーへの遡及的なエアドロップ、そして将来YOGENに顕著な貢献（コンテンツ作成、コミュニティガバナンス、脆弱性発見など）を果たしたユーザーとグループへの継続的な報酬が含まれます。

ロック解除ルール：コミュニティの活動と貢献に基づき、今後数年間にわたって段階的にリリースされます。

市場流動性と取引所準備金：10%

主な目的：YOGENトークンの健全な流通市場流動性を確保すること。一部はDEXにおける初期流動性の提供に使用され、残りは将来の主要CEX（中央集権型取引所）への上場に向けた潜在的なコストとマーケットメイク支援を賄うための戦略的準備金として活用されます。

財団：5%

主な目的：プロジェクトの長期的な戦略的準備金として、長期的な運用（サーバー、法務、セキュリティ監査費用など）を支援し、将来の不確実性を軽減します。これらの資金の用途は、YOGEN DAO内での投票によって決定されます。

ロック解除ルール（提案）：6ヶ月間ロックされ、その後、DAOのガバナンス決定に基づいて段階的に解除されます。



# ルートマップ

- **2025年Q1** 市場調査: MEME市場の現状とユーザーニーズを詳細に分析します。  
競合分析: 既存ソリューションの長所と短所を包括的に分析します。  
ターゲットオーディエンスのプロファイリング: コアユーザーグループを正確に定義します。
- **2025年Q1** ブランドとウェブサイトの開発: 公式ウェブサイトの設計と開発を完了します。  
オラクル: オラクル製品の開発、テスト、リリースを行います。
- **2025年Q2** 最初のプロジェクトのオンボーディング: 最初に選定されたMEMEプロジェクトをプラットフォームに招待します。  
経済モデルの設計: YOGENトークンの詳細な経済モデルと配布計画を完成させます。  
初期ホワイトペーパー: YOGENホワイトペーパーの執筆を完了します。
- **2025年Q4** トークンコントラクトの開発: YOGENトークンスマートコントラクトの開発と複数の監査を完了します。  
新しいYOGENの開発: 新しいYOGEN予測市場の開発を完了します。
- **2026年Q1** TGE: YOGEN TGEを完了します。  
DEXのリリース: Pancake取引所にYOGENトークンを上場します。  
投票機能のローンチ: 分散型ガバナンススイートの投票機能をローンチします。  
プロジェクトオンボーディングの拡大: 50以上のMEMEプロジェクトの参加を目標としています。CEXローンチ計画の開始: 主要な中央集権型取引所との積極的なコミュニケーションを図り、新規上場を目指します。  
NFTブラインドボックス市場: NFTブラインドボックス市場の開発と展開を完了します。
- **2026年Q2** 取引所連携の深化: 世界トップ10のCEXとの戦略的パートナーシップを構築します。
- **2026年Q3** MEME HUBの開発とローンチ: 情報集約ゾーンの開発と展開を完了します。  
マルチチェーン展開: YOGENのコア機能をSolanaやBASEなどのブロックチェーンに拡張します。  
オープンプラットフォーム: SDKとAPIを公開し、サードパーティ開発者の連携を促進します。



# 結論

## YOGENの未来

まず、シンプルながらも深い考察から始めましょう。純粋に文化的コンセンサスによって駆動されるMEMEコインは、重大な岐路に立っています。一方では、比類のないコミュニティの結束力とバイラルな文化的エネルギーを誇り、他方では、その価値の儚さとエコシステムの脆弱性をも抱えています。これがMEMEの最大の魅力であると同時に、最大の制約でもあります。

YOGENはまさにこの現代社会の課題に対処するために誕生しました。私たちが目指すのは、単なる一時的なミームを生み出すことではなく、すべてのミームクリエイターとファンに、一時的な陶酔感を永続的な価値へと変換できるインフラを提供することです。予測市場への価値注入からガバナンススイートの強化、NFTジェネレーターによるアイデンティティ形成、そしてMEME HUBによる信頼構築まで、YOGENの設計のあらゆるレイヤーは、文化資本の真の可能性を解き放つという共通の目標に向けて構築されています。

YOGENの未来は、成功する分散型アプリケーション（DApp）や活気あるトークンだけではありません。私たちは、パーミッションレスで構成可能な文化経済レイヤーの構築に注力しています。

この未来において、あらゆるクリエイティブなミームや、あらゆる結束力のあるコミュニティは、YOGENのツールを通して、自らの「文化資本」に「金融属性」を容易に付与することができます。それらはもはや単なる投機的なシンボルではなく、実用性、コミュニティのオーナーシップ、そして持続可能な成長のモメンタムを備えたミニチュアデジタル経済へと進化します。最終的に、YOGENはWeb3の世界における文化と金融の交差点を支える基盤プロトコルとなり、価値の「翻訳者」であり「増幅者」となるでしょう。

このホワイトペーパーは、閉ざされた青写真ではなく、開かれた招待状です。

あなたが以下のいずれであっても：

長期的な開発の道筋を求めるMEMEプロジェクト作成者。

真のガバナンスを求めるコアコミュニティメンバー。

文化金融の最前線で革新を起こしたいと願う開発者。

次なる偉大な物語を求めるバリュー投資家

YOGENへようこそ。

変化の波が始まりました。今こそ、共に団結し、ミームの真の可能性を解き放つ時です。

YOGENへようこそ。



# 免責事項

このホワイトペーパーは情報提供のみを目的としており、投資助言、財務助言、取引助言、またはその他のいかなる種類の助言も構成するものではありません。本文書のいかなる内容も、そのような助言と見なすべきではありません。

YOGENプロジェクトは完全に分散化されており、いかなる暗号通貨の売買または保有も推奨しません。投資判断を行う前に、ご自身でデューデリジェンスを実施し、財務、法律、税務の専門家にご相談ください。

## 1. 保証の否認

YOGEN開発チームは、本ホワイトペーパーの情報の正確性を確保するよう努めておりますが、本ホワイトペーパーに含まれる情報の正確性、完全性、信頼性について、明示的または黙示的な保証は一切行いません。また、いかなる種類の保証も行っておりません。

## 2. 将来予想に関する記述

本ホワイトペーパーには、ロードマップ計画など、プロジェクトの将来の計画、戦略、目標に関する「将来予想に関する記述」が含まれている場合があります。これらの記述は現在の期待と仮定に基づいており、実際の結果が記述内容と大きく異なる可能性のあるリスクと不確実性に左右されます。当社は、将来予想に関するいかなる記述も更新または修正する義務を負いません。

## 3. リスクに関する警告

暗号通貨プロジェクトへの投資および参加は非常に高いリスクを伴います。YOGENトークンの価値は大幅に変動する可能性があり、投資元本を全額失う可能性があります。リスクには、技術的リスク、市場変動リスク、規制の不確実性リスク、セキュリティ脆弱性リスクなどが含まれますが、これらに限定されません。

## 4. オファーではありません

本ホワイトペーパーは、証券または金融商品の販売のオファーではなく、また、そのような商品の購入のオファーの勧誘でもありません。\$YOGENトークンの発行および販売は、該当する法域の法律および規制に厳密に準拠します。

## 5. 法令遵守

お客様は、ご自身の法域の法律がYOGENトークンの保有または取引を許可していることを確認する責任を負います。特定の国または地域の市民および居住者は、参加が制限される場合があります。

本文書を読んだ後に行ういかなる行動も、ご自身の責任において行ってください。本ホワイトペーパーの情報に依拠したことで直接的または間接的に生じた損失または損害について、お客様はすべての責任を負います。